

# 「みんなで・楽しく」 運動大好き♥宜山っ子

福山市立宜山小学校

全児童生徒数	308名 (男子 156名 女子 152名)
全クラス数	14クラス (特別支援学級3クラス)
TEL	084-976-1204

## 1 課題と目的

本校の児童は、休憩時間には多くの児童が外で体を動かしており、外での学級レクも盛んに行われている。そこで、「楽しみながら、主体的に運動にかかわろうとする児童の育成」を目指し、「みんなで・楽しく」を合言葉にして取組を行った。

## 2 主な取組の内容

### ①学びづくり研修 (体育科の授業改善)

「意欲を引き出す導入の工夫」「児童の思いを生かす自己選択の場」に重点を置き、研修を行った。

### ②基礎体力の向上

- ・体育科の準備運動の一部として遊具を用いた「サーキット運動」に取り組んだ。
- ・マラソン大会に向けて、休憩時間に「かけ足タイム レッツラン」を設定した。

### ③「遊び」の環境づくり

- ・各学級に常備してあるボールだけではなく自由に使えるソフトフリスビー、小サイズのボールを用意し、児童が選択できるようにした。
- ・外遊びを奨励するために、児童が「ドッジボール大会」や「田んぼ鬼ごっこ」を企画した。「田んぼ鬼ごっこ」は、課題である「立ち幅跳び」の結果を踏まえ、地面をしっかりと踏み切ることが意識するように考えた。

## 3 取組で工夫したところ

### ①学びづくり研修 (体育科の授業改善)

本校の課題を踏まえ、「幅跳び」を授業で取り上げた。自己記録を合算してチームの記録とすることで、自己とチームの2つの記録の伸びを楽しむことができたようにした。また、技能習得の場面では、課題を自分で決定させ、局面ごとに名前磁石を貼ることで、互いの課題を把握し、動作を見合ってアドバイスできるようにした。

### ②基礎体力の向上

「かけ足タイム レッツラン」では、日替わりで音楽をかけ、楽しい雰囲気の中で走れるようにした。また、「友達と走ることを楽しむコース」「時間内に多く走ることを目標にするコース」と、児童が選択できるようにした。

### ③「遊び」の環境づくり

児童会・運動委員会の企画したドッジボール大会では、「外遊びウィーク」と称し、異学年が同じチームとなったり、他の学年と対戦したりする中で、普段はなかなか一緒に遊ぶことのない学年と交流を深めながら、運動した。

## 4 成果と今後の課題

全校の取組や企画に夢中で取り組む児童が多い。今後は、体育科の授業を中心に、児童が運動の楽しさや喜びに触れ、日常的に運動に親しむことができるようにする。そのため、「運動コーナー」の設置、学級ごとに目標を決めて達成に向けて取り組む企画、本校の課題をふまえたサーキット運動の改良を考え、取り組んでいく。



体育科授業研究  
「走・跳の運動 幅跳び」



児童会の企画による全校遊び  
「ドッジボール大会」



運動委員会の企画  
「田んぼ鬼ごっこ」